

## お客様へ

## 使用上のご注意

## ⚠ 警告



## 点灯異常の際は電源を切る

異常を感じたときは速やかに電源を切ってください。放置しますと火災・落下によるけがの原因になります。工事店・電気店にご相談ください。



## 可燃物を近づけない

器具を布や紙の可燃物で覆ったり、被せたり、燃えやすいものに近づけないでください。被射物の変形・変色・火災の原因になります。



## ランプ取り付け・交換を行わない

ランプの取り付けや交換は、営業担当またはアイリスオーヤマ指定の販売代理店に依頼してください。間違ったランプの取り付けは、不点灯や故障の原因になります。



## 分解・改造しない

器具の分解、改造及び、部品を追加変更したり塗装しないでください。落下・感電・変形・火災などの原因になります。

## ⚠ 注意



設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても劣化は進行します。数年に1回は専門家(工事店・電気店)による点検を実施してください。点検せずに長時間使用を続けると、まれに、発煙・発火・感電などの原因になります。  
※使用条件：周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3,000時間点灯した場合。  
(JIS C8105-1 解説による)



## 光を直視しない

点灯時、ランプを直視しないでください。目を傷める場合があります。



## 使用中・使用直後に触らない

点灯中や消灯直後は器具が高温のため触らないでください。やけどの原因になります。

## 使用上のご注意

- 器具の近くでリモコン(コントローラ)を操作した場合、誤動作することがあります。器具とコントローラ受信部を離してご使用ください。
- 器具の近くや電波状況の弱い場所では音響製品に雑音が入る場合があります。器具と音響機器を離してご使用ください。

## お手入れ方法

- お手入れの際は必ず電源を切り、器具が冷えた事を確認してから行なってください。
- 器具を清掃する際は、乾いた柔らかい布で拭きとるか、水で浸した柔らかい布をよく絞ってから拭いてください。
- シンナー、ベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変形・破損の原因になります。

## 保証とアフターサービス

必ずお読みください。

## ■保証期間

保証期間は、お買い上げ日より3年間です。24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の保証期間となります。保証期間中に故障した場合は、お買い上げの販売店にて、お買い上げ日を特定できるものをご提示の上、修理をご依頼ください。無料にて修理させていただきます。詳しくは保証規定をご覧ください。

## ■保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理致します。

## ■補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、最低6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## ■アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

## 保証規定

- 1.取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理致します。お買い上げの販売店にご依頼ください。
- 2.保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にお買い上げ日を特定できるものをご持参、ご提示の上、修理をご依頼ください。
- 3.保証内容は本製品自体の無料修理に限らせていただきます。保証期間内におきましても、その他の保証は致しかねます。
- 4.保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
  - ①使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
  - ②お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
  - ③火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
  - ④お買い上げ後の移動、輸送または什器備品などとの接触による故障及び損傷
  - ⑤お買い上げ日を特定できるもののご提示がない場合
- 5.本書は日本国内においてのみ有効です。
- 6.本書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管してください。



ECOHiLUX

エコハイルクス

## 直管LEDランプ専用器具 防犯灯

IRLDFL21BH-VT1 ㊦ 専用ランプを必ず使用してください



## 安全上のご注意

安全にご使用いただくために下記の事項を必ずお守りください。

※素人工事は法律で禁じられております。

器具の施工には電気工事士の資格が必要です。

施工は必ず工事店に依頼してください。

※工事が終了しましたら、この取扱説明書は必ずお客様にお渡しください。

ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。

ここに示した注意事項は、お使いになる方や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのもので、「警告」「注意」の2つに分けて説明しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

## ⚠ 警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

## ⚠ 注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

## 図記号の意味

⊘ してはいけない「禁止」内容です。 ⚠ しなければならない「強制」内容です。

## 工事店様へ

## 施工上のご注意

## ⚠ 警告



## 施工は電気工事士の有資格者が電気設備の技術基準・内線規定に従って行なう

器具の施工は、電気工事士の有資格者が施工説明に従い、確実に行なってください。施工に不備があると落下・感電・火災の原因になります。



## 可燃物を近づけない

器具を布や紙の可燃物で覆ったり、被せたり、燃えやすいものに近づけないでください。近すぎると被射物の変形・変色・火災の原因になります。



## 点灯異常の際は電源を切る

異常を感じたときは速やかに電源を切ってください。放置しますと火災・落下によるけがの原因になります。ご購入の販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。



## 分解・改造しない

器具の分解、改造及び、部品を追加変更したり塗装しないでください。落下・感電・変形・火災などの原因になります。



## 下向き以外で使用しない

器具の取り付けには方向性があります。逆向き・横向き等に取り付けると落下・感電・火災の原因になります。

## ⚠ 注意



## 接地(アース) 工事を確実に行なう

電源には接地工事が必要です。D種(第3種)接地工事を「電気設備技術基準」に準じて施工してください。接地工事が不完全な場合、感電の原因になります。



## 風速60m/sを超える風を受けるおそれのある場所で使わない

60m/sを超える風を受けると落下するおそれがあります。



## 定格電圧±6%内の電源電圧で使用する

器具に表示された電源電圧(定格電圧±6%以内)以外の電圧で使用しないでください。間違えて使用すると、短寿命・火災の原因になります。定格電圧は器具を取り付ける前に必ず確認してください。



## 振動・腐食ガス・塩害の発生する場所に取り付けない

酸などの腐食性ガスや引火性ガスの発生する場所では使用しないでください。器具の腐食や落下の原因になります。



## 適正温度で使用する

この器具は、-20～+35℃の範囲で使用するように設計しております。高温で使用すると火災の原因になります。



## 粉塵・ガスの発生する場所に取り付けない

粉塵の多いところ、または引火性ガスのあるところでは使用しないでください。発熱・発煙・発火の原因になります。



## 使用中・使用直後に触らない

点灯中や消灯直後は器具が高温のため触らないでください。やけどの原因になります。



## 湿度の高い場所で使わない

この器具は屋外用(防雨型)です。防湿型ではないので湿度の高い場所では使用しないでください。絶縁不良・感電の原因になります。

## お願い

ラジオ、ワイヤレス方式の機器は、なるべく照明器具から離してご使用ください。雑音が入る場合があります。

アイリスオーヤマ株式会社

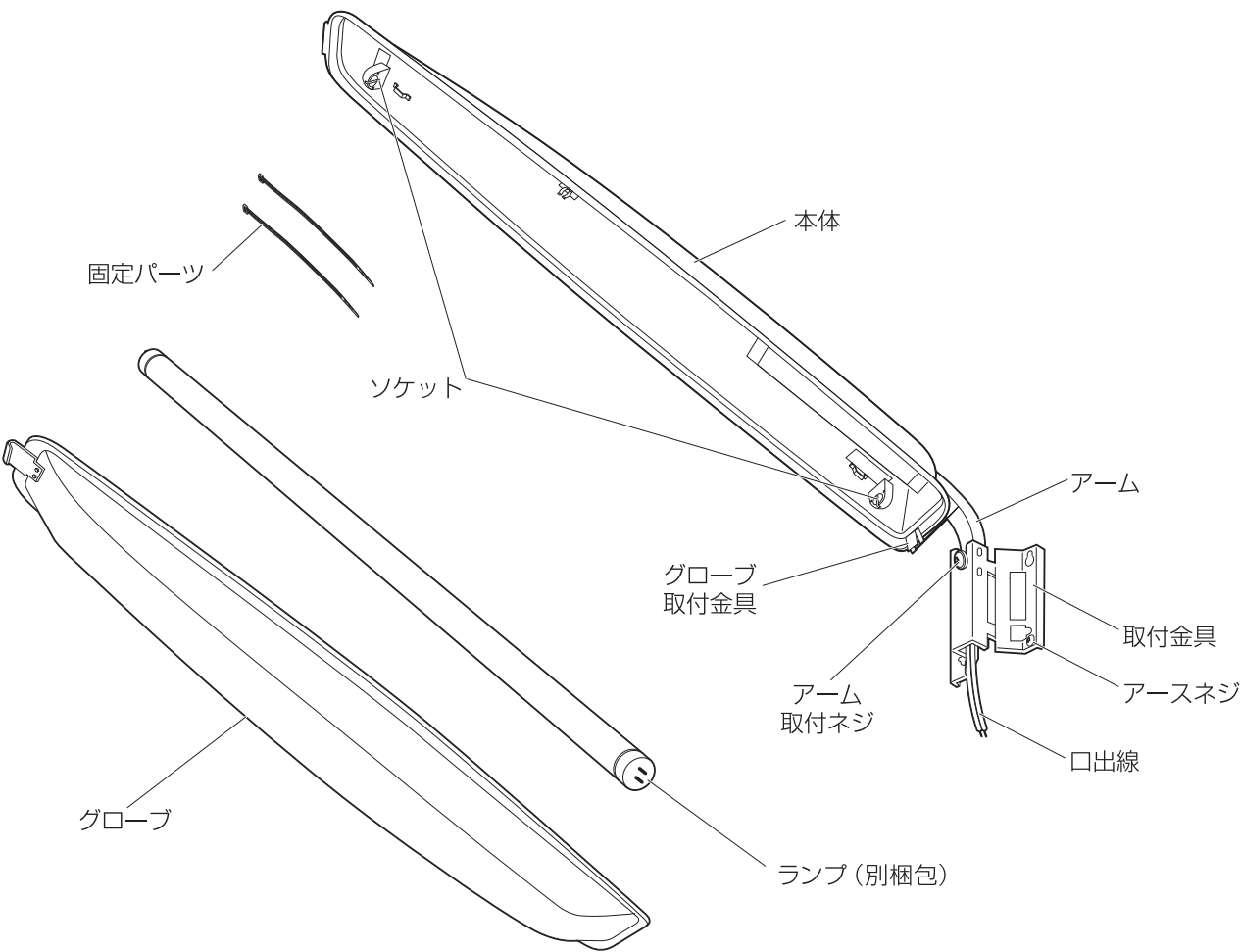
〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号  
ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

お問い合わせはお気軽にアイリスコールに  
[アイリスコール] 受付時間 9:00～17:00

0120-311-564

パーツリストと各部の名称

- 組み立てる前に下記の部品がすべてそろっていることをお確かめください。
- 表記以外の部材は梱包材です。



仕 様

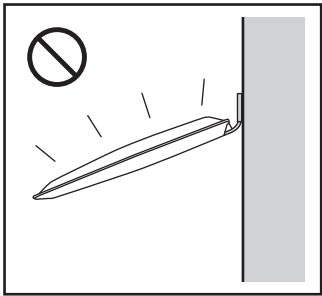
品 番	専用ランプ品番	定格電圧	周波数	消費電力	定格電流
IRLDFL21BH-VT1	LDFL970N	AC100～242V	50/60Hz	13W	130～80mA
	LDFL970NS				
	LDFL1000NF-H50			12W	119～72mA

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

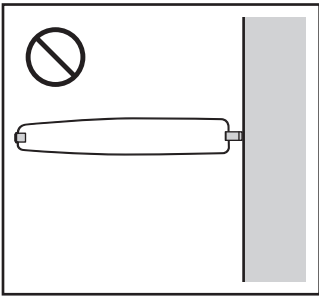
取り付け方向の確認

- 次のような方向（または取り付け面）には取り付けできません。落下の原因になります。

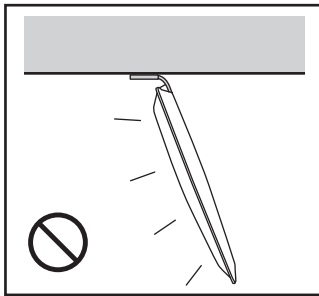
■上向き



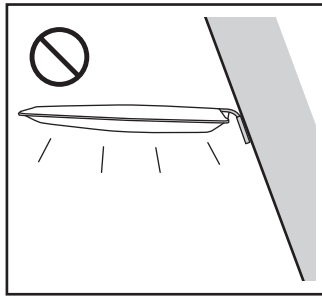
■横向き



■天井面



■傾斜天井面



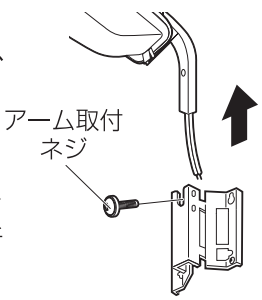
取り付け方

⚠ 警告

- 取り付けは重量に耐えるところに確実に行ってください。取り付けに不備があると落下・感電・ケガの原因になります。

1 取付金具を固定する

- ①アーム取付ネジをゆるめ、取付金具からアームをはずしてください。
- ②取付金具を取付用バンドまたは木ネジで取付場所に固定してください。

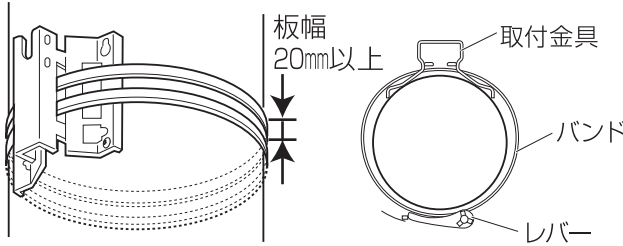


■電力柱または鋼管ポールに取り付ける場合

バンドは付属しておりません。別途ご用意ください。市販のステンレス製、または鋼板のバンドでしっかり固定してください。

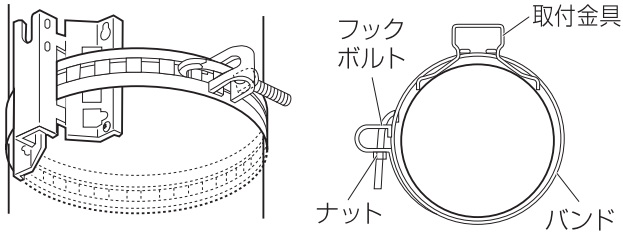
＜取付例1＞ステンレスバンド取り付け時

ステンレスバンドでの取り付け時は、板幅20mm以上のものでレバーが付属されているものを2本以上使用してください。その後、レバーでしっかり締めて固定してください。



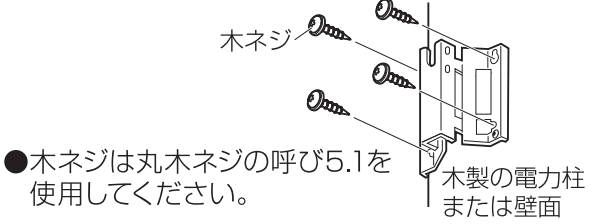
＜取付例2＞鋼板バンド取り付け時

下図の形状のバンドでの取り付け時は、取付金具がぐらつかない位置にフックボルトを調整し、その後、ナットをしっかりと締めて固定してください。



■木製の電力柱または壁面に取り付ける場合

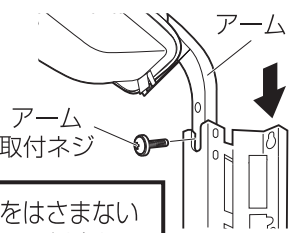
木ネジは付属しておりません。別途ご用意ください。



- 木ネジは丸木ネジの呼び5.1を使用してください。

2 本体を固定する

- ▽-①ではずしたアームを取付金具に差し込み、アーム取付ネジで確実に固定してください。



- ⚠ 注意 電源コードをはさまないように注意してください。

3 電源線、アース線の接続

- ①電気設備の技術基準省令第7条に従い、電源線と口出線の白と黒の線を圧着端子やスリーブで確実に接続する。

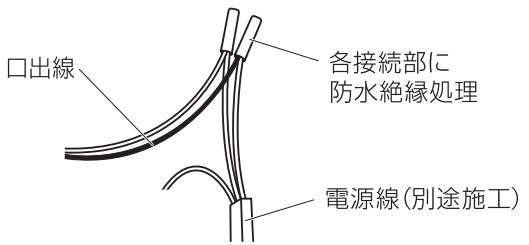
- ⚠ 警告 接続が不完全な場合、接続不良による発熱により、火災の原因になります。

- ②本体のアースねじを使用して、D種（第3種）接地工事を行う。

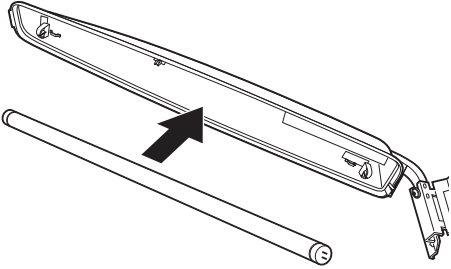
- ⚠ 警告 アース工事は電気設備の技術基準に従い行う。アース工事が不完全な場合は感電・火災の原因になります。

- ③接続部は自己融着絶縁テープなどで防水性のある絶縁被覆処理を施す。絶縁被覆処理は導体部だけでなく、シース（外被）部にも施す。

- ⚠ 警告 接続部の防水処理が不完全な場合、接続不良による漏電・感電の原因になります。



4 ランプの取り付け



- ①ランプはソケットの溝に合わせていれてください。
- ②90度回転させてください。



5 グローブの取り付け

グローブを矢印の方向に動かし、グローブ取付金具にカチッと音がするまで押し込んでください。

